

○ 参加者 (10名)

吉田明生 名取禎 佐藤慶太 里雅之 牧秀法 (下村秘書) 宮岡隆 森島基 江口亮 杉山さとし

○ 牧さんからのご挨拶

○ 議第等

1 第7回会議以降の動き等

(1) ワールドフォトプレス社 (吉田)

ア mono マガジン出版

(ア) 出版の進行の確認

(イ) A5 版の本の出版を計画：代表理事の監修の予定

イ MONO shop (里)

9.1 のイベントへの連携を提案。先方で社内検討。

ウ 商品開発及び認証の基礎となるデータベースの保持について

(土居氏が、吉田の「商品の開発及び認証と、その基礎となるデータベース保持のアイデア」に関する質問に答えて)

商品の開発及び認証につながるデータベースとして、mno マガジンが1982年の出版以来扱ってきた物品をデータベース化する案がある。mono マガジンには、これまでデータベース化する着想はなかった。

研究所として有用性の評価を加え、カタログ的に編集し、会員に販売することも有効だろう。

(2) (株) 内田洋行 (江口)：資料により説明

ア 組立式和室：災害時の避難所内での活用

イ 熱中小学校：講師としての参加

ウ マッスルスーツ：認証との連携

エ ファシリティマネジメントフォーラム2019：防災関係の講演有

オ 2.19 に内田洋行の柏原会長と代表理事・尾又さんが面会予定 (吉田)

(3) 富山房インターナショナル (吉田)

ア 防災の基幹本の出版について、当方から資金調達の目途がついた時点で依頼

イ 「まあるい日本プロジェクト」の活動を支持、支援する。

- ・自社での印刷設備を保有しているため、出版物の印刷も可能
- ・人的なつながりを広げていくことも支援したい。

- (4) パワード・プロセス・コンサルティング社（吉田）：資料により説明  
システムについて意見を求められ、使用目的、活用方法の変更で、有益に使用できる可能性を助言

## 2 議題

- (1) 阪急阪神百貨店イベント（里）：資料により説明
- ア 現在の状況は、阪急側は乗り気で当方の具体的な提案を待っている状況。春頃までには計画を具体化して企画書を提出する。分科会を作りパンフレットを作成したい。
  - イ その他  
会場の情報として、無料で利用できる愛知県の愛知健康プラザがある。
- (2) 強くなろうニッポン！キャンペーン（佐藤）
- ア 日清食品とサントリーに協賛依頼の説明の日程調整中  
日清は、25日マーケティング責任者の予定
  - イ レスキュープラス社の防災グッズの紹介
- (3) Web（HP）の運営（吉田）
- ア 2月中で業者は終了
  - イ 日常的な公開情報等の更新は、当研究所内の担当で行う予定
- (4) その他
- ア 消費期限商標ロゴ等（佐藤）  
作成途上の案を紹介
  - イ 外国人向け防災小冊子（吉田）  
外国人留学生へのアンケート調査で、災害時の情報ニーズを収集し、アイデアの基としたい。
- (5) 質疑・応答等
- （森島） 9.1のイベントで、防災グッズの大賞の発表・表彰等の方法もあるのでは。ニュースバリュー大。企画に反映できればマスコミの取材が来る可能性あり。  
その場で物品が買える工夫も必要では。  
入場時にスマホ等で登録をしてもらいD/Mの送付を可能にする考えもある。
- （吉田） 現場でどのように金銭を扱うかの検討が必要
- （吉田） 今後のイベントの企画の進め方は。
- （里） 里がレジユメを作成し、事務局江口を通し要員に集まってもらい検討する。
- （吉田） イベントでは講演はどこで行うのか。

- (里) 中央の主催者講習エリアを考えている。
- (吉田) 牧さんに会合参加の感想をお願いしたい。
- (牧) 防災関連の活動に関わって非常にやりがいを感じる。人々の意識向上をどのように図っていくかが難しい。それにどの様に関わるかが私の課題となるのでは。
- 9.1のイベントではどのように宣伝をしていくのか。
- (里) 例えばタレント(サンドイッチマン)を呼ぶ等して、来場のきっかけ作りをしようと考えている。
- (森島) プレス発表のタイミングが重要。当日のモーニングショー等で取れ上げてもらえたら良いが。
- (里) 8.31プレス発表、9.1放映がベストである。
- (佐藤) 関西圏を意識すれば吉本興業の芸人が好ましい。吉本興業もCSRで社会貢献活動を重視しているので、それらに連携をする方法もある。調整窓口はある。

### 3 次回の会議

#### (1) 定例会議

- ア (吉田) 今後の定例会議は各月第4週の火曜日1600～としたい。
- イ (名取) 社外に会議室を借りるので場所が決まり次第連絡をする。
- イ 次回：3月26日(火) 1600～ 於：別途連絡

#### (2) イベント分科会

- 2月25日(月) 1500～ 於：別途連絡

以上